

本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和5年度学校だより第37号

令和6年1月29日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjyou/> 未来へ



たくさんの人に支えられていることへの、感謝の気持ちをもとう！

1月も残すところ3日となり、早くも1月の最終週を迎えました。先週は大雪警報の影響を受け、まとまった雪となりましたが、朝早くから歩道にある雪を除雪して下さった地域の方々や、安全に登校できるよう集団登校に付き添ったり、歩道や横断歩道で見守ったりして下さった見守り隊の方々のおかげで、児童は無事、安全に登校することができました。心からお礼を申し上げます。

このように、どんな天候であろうと毎朝、班と一緒に歩いてくださる方、通学路に立って子どもたちの登校を見守ってくださる方、横断歩道を安全に通してくださる方、そして「おはよう。」「いってらっしゃい。」とお声かけして下さる方の温かさを毎日実感し、感謝の気持ちでいっぱいになります。学校は、子どもたちを大切に思ってください地域の方々に支えられていることを改めて強く感じるとともに、支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいと思ひます。



家庭科学習にボランティアとして

5年生は、家庭科の学習でエプロンの製作に取り組んでおり、お家の方がボランティアとして児童の指導にあたってくださっています。

布の裁ち方やミシンの使い方、縫い方などを丁寧に細かく教えてくださり、子どもたちにとってとても心強い存在となっています。お忙しい中、本当にありがとうございます。



1/19(金)スキー教室にボランティアとして

九頭竜スキー場での5、6年生のスキー教室に、13名の保護者、地域の方がボランティアとして参加し児童の指導にあたっていただきました。スキーの経験のない児童も多い中、優しく丁寧に指導くださり、本当にありがとうございました。



本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和5年度学校だより第38号



令和6年2月9日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjyou/> 未来へ



ひごろ かんしゃ きも たいど つた がっ ありがとう
日頃の感謝の気持ちを、ことばや態度で伝える2月にしよう！

先週の2月1日(木)、2月の全校朝会を行いました。今回のテーマは、「ありがとうを伝える2月」についての話でした。

全校児童に「みなさんは、毎日だれから、どんなことで助けられていますか。」と尋ねると、子どもたちからは、「家族」「友達」「見守り隊の人」などの言葉が返ってきました。子どもたちの答えの通り、私たちが毎日元気に生活でき、学校に通うことができるのも、大勢の人の支えがあるからこそです。そして、支えてくださる多くの人への感謝の気持ちは、心で思っているだけでは決して相手には伝わらないこと、言葉や態度でその気持ちを、ぜひ伝えてほしいと話しました。また、伝えるポイントとして、①すぐに、そのばで ②笑顔で できれば、③理由も添えて伝えると、さらに相手に伝わることも話しました。

この2月からは、支えてくださる多くの人に「ありがとう」の感謝の気持ちを言葉や態度で伝えることで、本荘小学校が「ありがとう」という言葉や笑顔でいっぱいになることを心から願っています。

ありがとう

♥♥児童の感想を一部紹介します♥♥

「ありがとう」をつたえる2月に！

1. すぐに、そのばで
2. えがおで
3. りゆうもそえて



「ありがとう」をつたえる2月に！

おもっているだけでは
つたわらない！

ことばにしよう！
たいどであらわそう！

「ありがとう」でいっぱいの
本荘小学校に！



- ・私は友達が宿題でわからないところを教えてくださいました。助けられています。助けてもらうととてもうれしくて、友達がいてよかったなという気持ちになります。この気持ちをちゃんと友達に伝えたいです。
- ・ぼくはお父さんお母さんにおいしい料理を作ってもらっています。そのごはんのおかげで元気がでているので、ささえられているなと感じました。この気持ちをお手伝いなどの行動にあらわしたいです。
- ・私は、先生に勉強を教えてもらったり、給食センターの方にたくさんの給食を作ってもらったりして、すごくささえられています。なので、教えてもらったとき、「ありがとうございます。」と言うようにしています。
- ・ぼくはこまっているとき、友達が話をきいてくれました。心がおちつきました。この気持ちを「ありがとう」と伝えたいです。
- ・私は家族にささえられています。お母さんは家事をしてくれたり、お父さんはお仕事をしてくれたり、おじいちゃんは留守番をしているときにいっしょにいてくれたり。兄は勉強を教えてくれたりと、いつも幸せな気持ちです。この気持ちを家族に伝えたいです。
- ・私には助けてくれる人がおおぜいいます。一番はお母さんです。お母さんは一番私をわかってくれます。なやみなども相談できるのはお母さんだけです。他にも助けてくれる人はおおぜいいます。私はたくさんの人にささえられています。

本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和5年度学校だより第39号

令和6年2月14日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjvou/> 未来へ



様々な場面で、次の学年への進級を感じる2月です！



1年生、5年生が「新入生体験入学」で大活躍！



2月5日(月)と9日(金)の2日間、令和6年4月に本校に入学予定の園児たちを迎え、「新入生体験入学」を行いました。昨年度、コロナ禍で実施することができず、「新入生体験入学」の経験のない1年生が、園児たちに小学校で学習する教科の内容を、実技や体験を交えて紹介しました。小学校生活や本荘小学校のことをたくさん知り入学を楽しみに思ってもらおうと、たくさんの工夫を凝らし、事前の準備や練習に熱心に取り組んだ1年生の姿は、もうすでに園児たちの先輩であり、2年生の表情へと変わりつつありました。「新入生体験入学」という行事を通して、さらに2年生へと近づいた1年生でした。また、4月から最高学年として下級生を導く5年生は、給食の配膳を行い、園児と一緒に給食を食べました。優しい言葉をかけながら、園児を気遣う5年生は、すっかり最高学年の表情になっていました。「新入生体験入学」という行事を通して5年生もまた、6年生への自覚と責任を感じ始めていたようです。



6年生が芦原中学校オープンクラスに参加しました！



2月13日(火)、芦原中学校区の3つの小学校の約70名の6年生が芦原中学校オープンクラスに参加しました。この取組は、中学校生活についての話を聴いたり、中学校の先生による授業を体験したりすることを通して、中学校生活への気持ちを高め、不安な気持ちを少しでも取り除く目的で、毎年行われています。



開始式に続いて授業体験がありました。中学校の先生方が行う授業に分かれて参加し、他校の6年生と一緒に授業を受けました。緊張しながらも、中学校で学ぶ授業の面白さを実感することができたようです。最後は、中学校生活についての様々な説明を聴きました。中学生たちからは、学習や中学校生活、部活動などについてくわしく教えてもらいました。



約2時間の訪問でしたが、6年生にとって中学校を身近に感じることであった有意義な時間となりました。約1か月半後には中学生となる6年生。少しずつ中学生への意識を高めていってほしいと思います。



本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和5年度学校だより第40号

令和6年2月20日



<http://www.awara-kvouiiku.jp/~honjyou/> 未来へ



今年度最後の学校公開、ありがとうございました！



先週2月16日(金)、今年度2回目で最後となる冬の学校公開を行いました。当日はお天気にも恵まれ、たくさんの保護者の皆様やご家族の皆様が来校くださり、子どもたちの真剣に課題に向き合い熱心に学習に取り組む様子や、堂々と発表する姿を見ていただくことができました。また、学校公開の中で行ったなわとび大会では、寒い中記録更新に挑む子どもたちに温かい声援を送っていただき、本当にありがとうございました。お家の方々の声援を受けて、子どもたちはいつも以上の力を発揮できたことと思います。6月の春の学校公開から約8か月後ということで、子どもたちの成長ぶりや学習の成果を少しはご覧いただけたのではないかと思います。

今年度も残すところ1か月余りとなりますが、子どもたちの確かな学力につながる授業づくりに向け、引き続き学校全体で取り組んでまいります。



見守り隊研修会を開催しました！

2月19日(月)、日頃お世話になっている見守り隊の方々にお越しいただき、研修会をもちました。登下校中の児童の様子や、課題となることなどを見守り隊の方々からうかがうことができました。また、研



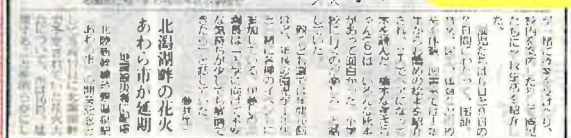
修会後の全校児童との対面式では、代表児童が、日頃の感謝の気持ちを伝え、全賞でお礼を伝えました。子どもたちを大切に思ってくださいる本荘地区や見守り隊の方々の温かさを、再確認しました。

ブログをご覧ください！

学校ホームページの「本荘っ子のようすのサイト」、または上部のURLを開いていただき、学校の様子や児童の活動する姿をぜひご覧ください。



2月17(土) 日刊県民福井に、「新入生体験入学」の様子が掲載されました！



本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和5年度学校だより第41号

令和6年2月29日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjvou/> 未来へ



家庭と連携した、規則正しい生活習慣の定着のために！

「ノーネット・ノーゲーム週間」へのご協力ありがとうございました！



1月9日(火)に始まった後期後半もすでに2か月が経ち、今日はまだ2月の最終日です。

さて、2月13日(火)から6日間、家庭でのゲーム、携帯、タブレットなどの使用時間を見直すための一つの手立てとして、「ノーネット・ノーゲーム週間」に取り組みました。保護者の皆様には、お子様と一緒に取り組んでくださったり励ましの言葉かけをしてくださったりと、本当にありがとうございました。子どもたちの感想を読むと、自身の生活を振り返り、改善すべきだと感じている児童、ノーテレビ・ノーネットを意識して生活しようと心がけた児童が数多くいることが分かりました。自分の生活をどう管理し、コントロールするかという自己管理能力を身に付けることで、子どもたちには常に自分の生活を振り返り、より良く生活するために自身で考え、行動できる力を身に付けてほしいと思います。以下に、児童の振り返りとお家の方のコメントを一部紹介します。

【児童の振り返り】

- まえはゲームとかなないとイヤだったけど、ゲームがなくても楽しく遊ぶことができよかったです。(1年生)
- 今回は「わいわいコース」のほうが多かったです。毎日1時間だったので、これからも1時間にします。(2年生)
- 第1回目のノーゲーム週間よりインターネットを使った時間をへらせてよかったです。(3年生)
- 今回は全部守れてよかったと思います。自分が悪いので自分を休めたいです。(4年生)
- ゲームの時間がへったのはイヤだったけど、それ以外にできる楽しさを知った。(5年生)
- この結果を見て、私はゲームやアニメなどの見すぎだと思いました。これからはちゃんとひかえようと思います。(6年生)



【お家の方のコメント】

- スマホからはなれて体を動かしたり家族でゲームをしたりできて、とても良かったね！
- これからも時間を守って、メリハリをつけた生活を心がけてください！
- 私達もなるべくノーネット週間を作るようにします。一緒に頑張りましょう！
- 野球やトランプなどで、いつもより多くふれあいました。
- コピーして一緒にチャレンジしてみました。ただ減らすだけでなく、どういつの使用は必要で、どういう時はいらぬかや、茶った時間に何をするか考えるすごくいい機会になりました。また一緒に取り組み、一緒に考えたいです。

おながい

3月2日(土)の「6年生を送る会」お待ちしております。暖かい服装でお越しください。



本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和5年度学校だより第42号

令和6年3月7日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjyou/> 未来へ



「感謝」の気持ちで包まれた「6年生を送る会」!



3月2日(土)、お家の方々をお招きして「6年生を送る会」を開催しました。この日のために、各学級が感謝の気持ちをどう伝えるかを話し合い、準備にひたむきに取り組んできました。当日はその成果が十分に発揮され、“感謝の心”あふれる温かい送る会となりました。特に5年生の活躍は素晴らしく、会の準備や運営、会の進行を見事に行い、6年生からの“リーダー”としてのバトンをしっかりと引き継ぎました。多くの保護者の皆様に子どもたちの活動する様子をご覧いただけたことをとても嬉しく思います。お忙しい中ご来校くださり、本当にありがとうございました。



【1年生】「～Believe～」

たくさん教えてもらったり、たくさん遊んでもらったりした大好きなお兄さん、お姉さんへ感謝と応援のメッセージを伝えたくて、歌と手話のプレゼントを披露しました。ドリーム班からの寄せ書きも渡しました。



【2年生】「サンキュー☆6年生」

2年生は、お世話になった6年生との思い出の場面を5つ選んで寸劇にしました。また、2年生の最近のお気に入り「スマイルアゲイン」の歌を元気よく歌い、プレゼントとして6年生に届けました。



【3年生】「6年生にこの楽しさをとどけよう！」

中学生となる6年生へのメッセージとして、「とどけようこのゆめを」を歌とリコーダーで演奏しました。また「ダンスホール」の曲に合わせ、すばらしいダンスを披露し、6年生に楽しさをとどけました。



【4年生】「今だけは、あこがれるのをやめましょう」

6年生に事前に挑戦状を渡し、つなひきと玉入れて勝負しました。6年生のプライドをかけ、真剣に勝負に挑む6年生でした。また、4年生が考えた贈る言葉を体育館に掲示し、披露しました。



【5年生】「ここはどこ?」「大給食時代」・全体の企画と運営

送る会のすべてを取り仕切った5年生。全員力を結集させ準備に取り組んでくれたおかげで、心のこもった、温かい送る会となりました。クイズや劇でも楽しませてくれました。



【6年生】「危険な修学旅行!? ~ありがとう本荘小学校のみなさん~」

6年生は、最高の思い出となった修学旅行の場面を3つ選び、劇にして披露しました。6年生のユニークな劇が下級生に笑いを与えました。

